



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

調整池水質検討調査業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池水質検討調査業務(設計)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名		国営干拓環境対策調査					
業務名		調整池水質検討調査業務					
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）							
コード	名 称（規 格）		数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単－ 1号 *** 主任技師						
	主任技師			人	70,900		歩A・単A
S02115	*** S単－ 2号 *** 技師（A）						
	技師（A）			人	62,600		歩A・単A
S02115	*** S単－ 3号 *** 技師（B）						
	技師（B）			人	49,300		歩A・単A
S02115	*** S単－ 4号 *** 技師（C）						
	技師（C）			人	42,500		歩A・単A
S02115	*** S単－ 5号 *** 技術員						
	技術員			人	36,700		歩A・単A
S02116	*** S単－ 6号 *** C D－R						
	C D－R C D－R(記録面色素フタロシアニン)7 0 0 MB,,			枚	47		歩A・単A
S02116	*** S単－ 7号 *** 化学的酸素要求量						
	化学的酸素要求量 COD,,			検体	2,700		歩A・単A
S02116	*** S単－ 8号 *** 化学的酸素要求量（溶存態）						
	化学的酸素要求量（溶存態） D-COD,,			検体	3,150		歩A・単A
S02116	*** S単－ 9号 *** 全窒素						
	全窒素 T-N,,			検体	3,600		歩A・単A
S02116	*** S単－ 10号 *** 全リン						
	全リン T-P,,			検体	3,150		歩A・単A
S02116	*** S単－ 11号 *** アンモニア態窒素						
	アンモニア態窒素 NH4-N,,			検体	3,150		歩A・単A
S02116	*** S単－ 12号 *** 亜硝酸態窒素						
	亜硝酸態窒素 NO2-N,,			検体	3,060		歩A・単A
S02116	*** S単－ 13号 *** 硝酸態窒素						
	硝酸態窒素 NO3-N,,			検体	3,060		歩A・単A
S02116	*** S単－ 14号 *** リン酸態リン						
	リン酸態リン PO4-P,,			検体	3,150		歩A・単A
S02116	*** S単－ 15号 *** 化学的酸素要求量含有量試験						
	化学的酸素要求量含有量試験 COD,,			検体	3,900		歩A・単A
S02116	*** S単－ 16号 *** 総窒素含有量試験						
	総窒素含有量試験			検体	5,050		歩A・単A
S02116	*** S単－ 17号 *** 総リン含有量試験						
	総リン含有量試験			検体	4,450		歩A・単A
S02116	*** S単－ 18号 *** 含水率含有量試験						
	含水率含有量試験			検体	1,750		歩A・単A
S02116	*** S単－ 19号 *** 強熱減量含有量試験						
	強熱減量含有量試験			検体	2,950		歩A・単A
S02116	*** S単－ 20号 *** 全硫化物含有量試験						
	全硫化物含有量試験			検体	4,050		歩A・単A
S63010	*** S単－ 21号 *** 打合せ（設計業務基準日額）						
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.57日			回	142,845		歩A・単A
S63010	*** S単－ 22号 *** 打合せ（設計業務基準日額）						

[illegible]

事業名		国営干拓環境対策調査				
業務名		調整池水質検討調査業務				
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02115	主任技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師	1,000	人	70,900	70,900	
	合 計				70,900	算出数量 1,000 人
	単 価				70,900	
	*** S単一 2号 ***					
S02115	技師（A）		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師（A）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04004	技師（A）	1,000	人	62,600	62,600	
	合 計				62,600	算出数量 1,000 人
	単 価				62,600	
	*** S単一 3号 ***					
S02115	技師（B）		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師（B）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04005	技師（B）	1,000	人	49,300	49,300	
	合 計				49,300	算出数量 1,000 人
	単 価				49,300	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	技師（C）		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師（C）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師（C）	1,000	人	42,500	42,500	
	合 計				42,500	算出数量 1,000 人
	単 価				42,500	
	*** S単一 5号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1,000	人	36,700	36,700	
	合 計				36,700	算出数量 1,000 人

事業名 国営干拓環境対策調査						
業務名 調整池水質検討調査業務						
業務別業務名:調整池水質検討調査業務(設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				36,700	
	*** S単- 6号 ***					
S02116	C D-R		枚		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	C D-R			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	C D-R(記録面色素フタロシアニン)700MB,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		深夜時間:0.0		
	2)地域資材単価コード (P)	P43602				
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P43602	C D-R	1,000	枚	47	47	
	C D-R(記録面色素フタロシアニン)700MB					
	合 計				47	算出数量 1,000 各単位
	単 価				47	
	*** S単- 7号 ***					
S02116	化学的酸素要求量		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	COD,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		深夜時間:0.0		
	2)地域資材単価コード (P)	P96001				
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96001	化学的酸素要求量	1,000	検体	2,700	2,700	
	COD					
	合 計				2,700	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,700	
	*** S単- 8号 ***					
S02116	化学的酸素要求量 (溶存態)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量 (溶存態)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	D-COD,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		深夜時間:0.0		
	2)地域資材単価コード (P)	P96002				
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	化学的酸素要求量 (溶存態)	1,000	検体	3,150	3,150	
	D-COD					
	合 計				3,150	算出数量 1,000 各単位
	単 価				3,150	
	*** S単- 9号 ***					
S02116	全窒素		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全窒素			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	T-N,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		深夜時間:0.0		
	2)地域資材単価コード (P)	P96003				
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	全窒素	1,000	検体	3,600	3,600	
	T-N					
	合 計				3,600	算出数量 1,000 各単位
	単 価				3,600	
	*** S単- 10号 ***					
S02116	全リン		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全リン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	T-P,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		深夜時間:0.0		
	2)地域資材単価コード (P)	P96004				
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					

事業名 国営干拓環境対策調査

業務名 調整池水質検討調査業務

業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96004	全リン T-P	1.000	検体	3,150	3,150	
	合 計				3,150	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,150	
	*** S単一 11号 ***					
S02116	アンモニア態窒素		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	アンモニア態窒素 NH4-N, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P） 3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P96005				
P96005	アンモニア態窒素 NH4-N	1.000	検体	3,150	3,150	
	合 計				3,150	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,150	
	*** S単一 12号 ***					
S02116	亜硝酸態窒素		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	亜硝酸態窒素 NO2-N, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P） 3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P96006				
P96006	亜硝酸態窒素 NO2-N	1.000	検体	3,060	3,060	
	合 計				3,060	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,060	
	*** S単一 13号 ***					
S02116	硝酸態窒素		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	硝酸態窒素 NO3-N, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P） 3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P96007				
P96007	硝酸態窒素 NO3-N	1.000	検体	3,060	3,060	
	合 計				3,060	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,060	
	*** S単一 14号 ***					
S02116	リン酸態リン		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	リン酸態リン PO4-P, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P） 3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P96008				
P96008	リン酸態リン PO4-P	1.000	検体	3,150	3,150	
	合 計				3,150	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,150	
	*** S単一 15号 ***					
S02116	化学的酸素要求量含有量試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量含有量試験 COD, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名 国営干拓環境対策調査						
業務名 調整池水質検討調査業務						
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96010		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96010	化学的酸素要求量含有量試験 COD	1.000	検体	3,900	3,900	
	合 計				3,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,900	
	*** S単一 16号 ***					
S02116	総窒素含有量試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	総窒素含有量試験			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96011		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96011	総窒素含有量試験	1.000	検体	5,050	5,050	
	合 計				5,050	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,050	
	*** S単一 17号 ***					
S02116	総リン含有量試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	総リン含有量試験			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96012		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96012	総リン含有量試験	1.000	検体	4,450	4,450	
	合 計				4,450	算出数量 1.000 各単位
	単 価				4,450	
	*** S単一 18号 ***					
S02116	含水率含有量試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	含水率含有量試験			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96013		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96013	含水率含有量試験	1.000	検体	1,750	1,750	
	合 計				1,750	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,750	
	*** S単一 19号 ***					
S02116	強熱減量含有量試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	強熱減量含有量試験			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96014		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96014	強熱減量含有量試験	1.000	検体	2,950	2,950	
	合 計				2,950	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,950	
	*** S単一 20号 ***					

事業名 国営干拓環境対策調査

業務名 調整池水質検討調査業務

業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02116	全硫化物含有量試験		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全硫化物含有量試験			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96015		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96015	全硫化物含有量試験	1.000	検体	4,050	4,050	
	合 計				4,050	算出数量 1,000 各単位
	単 価				4,050	
	*** S単一 21号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.57日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	日			深夜時間:0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.570日				
R04003	主任技師	1.070	人	70,900	75,863	
R04004	技師（A）	1.070	人	62,600	66,982	
	合 計				142,845	算出数量 1,000 回
	単 価		回		142,845	
	*** S単一 22号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.57日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.570日				
R04004	技師（A）	1.070	人	62,600	66,982	
R04005	技師（B）	1.070	人	49,300	52,751	
	合 計				119,733	算出数量 1,000 回
	単 価		回		119,733	
	*** S単一 23号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1, A－4, 500, 8cm, 0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	1.000		深夜時間:0.0		
	2)規格区分	A－4				
	3)枚数区分(枚)	500				
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代（コピー）	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル	1.000	冊	786	786	
P43602	C D－R	0.000	枚	47	0	
	C D－R(記録面色素フタロシアニン)700MB					
	合 計				7,536	算出数量 1,000 式

事業名 国営干拓環境対策調査						
業務名 調整池水質検討調査業務						
業務別業務名:調整池水質検討調査業務(設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		7,536	
	*** S単ー 24号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1,000	回 歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	ライトバン				
	9)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	1日				
	15)時間区分	4時間				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1,000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	2,560	2,560	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10,800	L	161	1,739	
	合 計				11,409	算出数量 1,000 回
	単 価		回		11,409	
	*** S単ー 25号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1,000	回 歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	ライトバン				
	9)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	1日				
	15)時間区分	4時間				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1,000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	2,560	2,560	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10,800	L	161	1,739	
	合 計				11,409	算出数量 1,000 回
	単 価		回		11,409	

[illegible]

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質検討調査業務					
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単－ 1号 ***					
T00001	計画準備		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号
	合 計				147,350	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		147,350	
	*** T単－ 2号 ***					
T00002	試験結果取りまとめ・考察		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	牡蛎殻の水質浄化効果検証調査に係る 主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号
S02115	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	S単 4号
	合 計				232,350	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		232,350	
	*** T単－ 3号 ***					
T00003	牡蛎殻設置概略検討		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号
S02115	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	S単 4号
	合 計				232,350	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		232,350	
	*** T単－ 4号 ***					
T00004	調査結果取りまとめ		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	沈水植物の負荷削減効果検証調査に係る 主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	3.000	人	49,300	147,900	S単 3号
S02115	技師（C）	3.000	人	42,500	127,500	S単 4号
	合 計				373,450	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		373,450	
	*** T単－ 5号 ***					
T00005	沈水植物拡大方策の検討		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質検討調査業務					
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（設計）						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号
S02115	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	S単 4号
	合 計				232,350	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		232,350	
	*** T単－ 6号 ***					
T00006	調査結果取りまとめ		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	ヨシ進出促進工の状況調査に係る					
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	3.000	人	49,300	147,900	S単 3号
S02115	技師（C）	3.000	人	42,500	127,500	S単 4号
	合 計				373,450	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		373,450	
	*** T単－ 7号 ***					
T00007	試験結果取りまとめ		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	中央遊水池の底泥溶出試験に係る					
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号
S02115	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	S単 4号
	合 計				232,350	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		232,350	
	*** T単－ 8号 ***					
T00008	報告書作成		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	S単 1号
S02115	技師（A）	2.000	人	62,600	125,200	S単 2号
S02115	技師（B）	2.000	人	49,300	98,600	S単 3号
S02115	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	S単 4号
S02115	技術員	1.000	人	36,700	36,700	S単 5号
	合 計				416,400	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		416,400	
	*** T単－ 9号 ***					
T00009	ヨシ進出促進工大方策の検討		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	S単 1号
S02115	技師（A）	1.000	人	62,600	62,600	S単 2号
S02115	技師（B）	1.000	人	49,300	49,300	S単 3号

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池水質検討調査業務(測量)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質検討調査業務					
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（測量）						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02111	ライトバン[ガソリンエンジン駆動] ライトバン[ガソリンエンジン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格 3)単価の入力	M96001 乗車定員5名 排気量1.5L 2,150円		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
M96001	ライトバン[ガソリンエンジン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	2,150	2,150	
	合 計				2,150	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,150	
	*** S単一 2号 ***					
S02115	測量技師 測量技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04023 基(B)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
	合 計				52,700	算出数量 1,000 人
	単 価				52,700	
	*** S単一 3号 ***					
S02115	測量技師補 測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024 基(B)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	合 計				41,300	算出数量 1,000 人
	単 価				41,300	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	測量助手 測量助手		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025 基(B)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	37,700	37,700	
	合 計				37,700	算出数量 1,000 人
	単 価				37,700	
	*** S単一 5号 ***					
S02115	測量補助員 測量補助員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04032 基(B)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	29,600	29,600	
	合 計				29,600	算出数量 1,000 人

事業名 国営干拓環境対策調査						
業務名 調整池水質検討調査業務						
業務別業務名:調整池水質検討調査業務(測量)						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				29,600	
	*** S単- 6号 ***					
S02116	ネット		m		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ネット ポリエチレン、目幅10mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96002		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	ネット ポリエチレン、目幅10mm	1,000	m	220	220	
	合 計				220	算出数量 1,000 各単位
	単 価				220	
	*** S単- 7号 ***					
S02116	フロート		個		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	フロート 10×6cm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96003		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	フロート 10×6cm	1,000	個	320	320	
	合 計				320	算出数量 1,000 各単位
	単 価				320	
	*** S単- 8号 ***					
S02116	防護柵		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	防護柵 鋼管製支柱、φ16mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96004		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96004	防護柵 鋼管製支柱、φ16mm	1,000	本	250	250	
	合 計				250	算出数量 1,000 各単位
	単 価				250	
	*** S単- 9号 ***					
S02116	高速道路等料金		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路等料金 往復、消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96001		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96001	高速道路等料金 往復、消費税抜き	1,000	往復	7,110	7,110	
	合 計				7,110	算出数量 1,000 各単位
	単 価				7,110	
	*** S単- 10号 ***					
S02116	ガソリン		L		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P34001		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					

[illegible]

[illegible]

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質検討調査業務					
業務別業務名:調整池水質検討調査業務（測量）						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00011	室内試験		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	牡蠣殻の水質浄化効果検証調査に係る					
S02115	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	S単 2号
S02115	測量技師補	5.000	人	41,300	206,500	S単 3号
S02115	測量助手	5.000	人	37,700	188,500	S単 4号
S02115	測量補助員	5.000	人	29,600	148,000	S単 5号
	合 計				595,700	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		595,700	
	*** T単一 2号 ***					
T00012	在来沈水植物の増殖確保調査		回		1.000 回	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	S単 2号
S02115	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	S単 3号
S02115	測量助手	1.000	人	37,700	37,700	S単 4号
	合 計				131,700	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,700	
	*** T単一 3号 ***					
T00013	施設設置及び植物投入		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	沈水植物の定着方法の検証調査に係る					
S02115	測量技師	5.000	人	52,700	263,500	S単 2号
S02115	測量技師補	5.000	人	41,300	206,500	S単 3号
S02115	測量助手	5.000	人	37,700	188,500	S単 4号
	合 計				658,500	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		658,500	
	*** T単一 4号 ***					
T00014	室内試験		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	中央遊水池の底泥溶出試験に係る					
S02115	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	S単 2号
S02115	測量技師補	5.000	人	41,300	206,500	S単 3号
S02115	測量助手	5.000	人	37,700	188,500	S単 4号
S02115	測量補助員	5.000	人	29,600	148,000	S単 5号
	合 計				595,700	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		595,700	
	*** T単一 5号 ***					
T00015	ライトバン 〔二輪駆動〕（運転2時間）		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	乗車定員5名、排気量1.5L、損料＋燃料					
S02111	ライトバン〔ガソリンエンジン駆動〕 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	2,150	2,150	S単 1号
S02116	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド..	5.400	L	161	869	S単 10号

[illegible]

令和8年度
調整池水質検討調査業務

特別仕様書

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和8年度 調整池水質検討調査業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「設計業務共通仕様書」という。)及び「測量業務共通仕様書」(以下「測量業務共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条

本業務は、長崎県諫早湾干拓調整池水辺環境の保全と創造のための行動計画(以下「長崎県行動計画」という。)に向けた水質保全対策の手法について、その効果・影響を把握するため、実証実験を実施し、拡大方策について検討を行うものである。

(場 所)

第1-3条

調査場所は、諫早湾干拓調整池で図-1に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条

本業務の概要は、次のとおりである。

- | | |
|-------------------------|-----|
| 1 牡蠣殻の水質浄化効果検証調査 | 1 式 |
| 2 沈水植物の拡大方策及び負荷削減効果検証調査 | 1 式 |
| 3 ヨシ進出促進工の状況調査 | 1 式 |
| 4 中央遊水池の底泥溶出調査 | 1 式 |

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条

本業務の受注に当たり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
2. 審査事項d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
4. 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条

業務請負契約書、設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求め

た場合は、速やかにこれに応じるものとする。

（管理技術者）

第 1－7 条

1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第 1－6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選択科目（専門分野）
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境
	建設部門	建設環境
	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング グマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

（担当技術者）

第 1－8 条

担当技術者は、設計業務共通仕様書第 1－8 条によるものとする。

（配置技術者の確認）

第 1－9 条

設計業務共通仕様書第 1－11 条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第 1－12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

第 1－10 条

受注者は、設計業務共通仕様書第 1－37 条に示されている保険に加入している旨を業務計

画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(貸与資料)

第2-1条

貸与資料は、次のとおりである。

分 類	資 料 名	数 量
報告書	令和7年度 調整池水質検討業務 報告書	1式
その他	その他必要な資料	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-2条

第2-1条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に、相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-3条

本業務と関連する業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた調査成果としなければならない。

番号	業 務 名	実施期間
1	令和8年度 調整池流域対策調査検討業務	R8. 4. 15～R9. 2. 18

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

本業務における作業項目及び数量等は、次表及び別紙1のとおりとする。

作 業 項 目	数量等
1. 計画準備	1式
2. 牡蠣殻の水質浄化効果検証調査	
2-1. 室内試験	1式
2-2. 試験結果取りまとめ・考察	1式
2-3. 牡蠣殻設置概略検討	1式
3. 沈水植物の拡大方策及び負荷削減効果検証調査	
3-1. 在来沈水植物の増殖確保調査	6回
3-2. 沈水植物の定着方法の検証調査	6回
3-3. 調査結果取りまとめ	1式

3-4. 沈水植物拡大方策の検討	1 式
4. ヨシ進出促進工の状況調査	
4-1. 現地観察	6 回
4-2. 底質の分析	1 式
4-3. 調査結果取りまとめ	1 式
4-4. ヨシ進出促進工拡大方策の検討	1 式
5. 中央遊水池の底泥溶出調査	
5-1. 室内試験	1 式
5-2. 試験結果取りまとめ	1 式
6. 報告書作成	1 式

(作業内容等)

第3－2条

本業務における作業内容等については、次のとおりとする。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び貸与資料の内容を把握し、業務計画書を作成し、計画準備を行う。

2. 牡蠣殻の水質浄化効果検証調査

牡蠣殻からの溶出の影響を軽減したケースを想定した検証調査を実施する。以下に示す2つの材料を対象とし、過年度に実施した未処理の牡蠣殻の試験結果に対しての溶出軽減の効果及び栄養塩吸着効果を確認するための室内試験（恒温室；標準水温 20℃）を実施する。なお、試験装置は図－2のとおりとする。

2-1. 室内試験

(1) 試験材料

- ・洗浄した牡蠣殻（未焼成）
- ・焼成した牡蠣殻（800℃程度で加熱処理したものを想定）

なお、試験に使用する牡蠣殻は発注者が準備するものとする。

(2) 供試原水

調整池の水とする。

(3) 水質分析項目（直上水を採水）

COD、T-N、T-P、D-COD、NH4-N、NO2-N、NO3-N、PO4-P

(4) 採水分析頻度

開始前、1 日、3 日、5 日、7 日、10 日、15 日、30 日、45 日の計 9 回

(5) 検体数

2 試料×9 回採水 計 18 検体

2-2. 試験結果取りまとめ・考察

室内試験結果と貸与資料による調査結果を比較し、洗浄牡蠣殻及び焼成牡蠣殻からの栄養塩溶出軽減効果もしくは吸着効果について考察する。

2-3. 牡蠣殻設置概略検討

関連業務で検討される長崎県行動計画対策数量に基づき、調整池内への牡蠣殻導入及び設置に関する方法、期間及び概算費用算定の概略検討を行う。

3. 沈水植物の拡大方策及び負荷削減効果検証調査

沈水植物の繁茂、栄養塩吸収による水質保全対策を推進するため、静穏域であるヨシ進出促進工内を対象として、沈水植物の効果的な増殖方法、窒素・リンの負荷削減効果について調査検証を行い、沈水植物を調整池内に拡大していくための方策を検討する。

3-1. 在来沈水植物の増殖確保調査

ヨシ進出促進工内に設置している沈水植物の簡易生育施設において、調査用の沈水植物を確保するとともに、生重量の増加状況を観察する。なお、簡易生育施設は

図－３のとおりである。

1) 観察時期

- ・増殖期 3 回（令和 8 年 8 月～10 月の 1 か月に 1 回を想定）
- ・越冬期 3 回（令和 8 年 11 月、令和 9 年 1 月、3 月の 2 か月に 1 回を想定）

3-2. 沈水植物の定着方法の検証調査

1) ヨシ進出促進工内における定着方法検討

ヨシ進出促進工内において、抽水植物群落内と開放水面エリアでは風波の影響強度に違いがあり、沈水植物の生息環境の安定性に差があると想定されるため、各エリアにおいて定着方法を検討する。

①施設設置

次の材料を用いて調査施設を現地に設置する。調査位置は図－４、施設詳細は図－５及び図－６のとおりとし、下表の 7 ケースとする。

- ・ネット（目幅 10mm）
- ・防護柵（長さ 2m の鋼管製支柱）

施設番号	材料	目幅	施設延長
1	防護柵※及びネット	10 mm	5 m
2	〃	〃	1 0 m
3	〃	〃	1 0 m
4	〃	〃	1 5 m
5	フロート付きネット	〃	1 5 m
6	〃	〃	8 0 m
7	防護柵※及びネット	〃	6 0 m

※防護柵：支柱径は 16 mm、支柱間隔は 9 mm となるよう、1 m 当たり 40 本設置。

②沈水植物の投入

発注者が準備または増殖確保した沈水植物を施設 1～7 の内部の水中に投入する。投入量は生重量ベースで 500g 程度とし、投入時期は 8 月を想定している。

③沈水植物の定着状況の調査

施設 1～7 において沈水植物の平面的な分布状況について記録する。また、施設 1～5 については、区画内の沈水植物を全て回収し生重量を計量し、全体の増殖重量を把握する。施設 6、7 については、1m×1m 区画内における沈水植物の生重量を計量し、全体の増殖重量を把握する。いずれとも、重量計測後は水中に沈水植物を再投入するものとする。

④調査時期

- ・増殖期 3 回（令和 8 年 8 月～10 月の 1 か月に 1 回を想定）
- ・越冬期 3 回（令和 8 年 11 月、令和 9 年 1 月、3 月の 2 か月に 1 回を想定）

⑤栄養塩含有量の分析

沈水植物の投入時、生育最盛時（9 月想定）の計 2 回において、植物体を採取し、以下の項目について分析を行う。

- ・分析項目：総窒素含有量、総リン含有量、含水率
- ・分析数量：投入時 1 株＋生育最盛時 1 株×施設 7 ケース 計 8 検体

3-3. 調査結果取りまとめ

現地調査による調査結果を整理し、沈水植物の増殖速度、負荷削減効果及び定着状況について考察する。

3-4. 沈水植物拡大方策の検討

関連業務で検討される長崎県行動計画対策数量に基づき、目標値に向けて調整池内で沈水植物が拡大していくための方策を検討するとともに、取組みの概算費用を算定する。

4. ヨシ進出促進工の状況調査

有明川河口付近のヨシ進出促進工内において、吸出し防止材の破断箇所におけるヨシの進出状況を観察するとともに、ヨシが進出するための水深、底質などの環境条件について考察する。

(1) 調査地点

ヨシ進出促進工の吸出し防止材を破断している。調査位置は図-7のとおりとし、以下のケースでヨシが進出するか観察する。

- ・ケース1： 水深30cm程度の3地点 (吸出し防止材を1m幅で破断済み)
- ・ケース2： 水深50cm程度の3地点 (吸出し防止材を1m幅で破断済み)
- ・ケース3： 水深70cm程度の3地点 (吸出し防止材を1m幅で破断済み)
- ・ケース4： 水深70cm程度の3地点 (土のうを40cm敷設して盤上げを行い、水深が30cm程度となるよう調整したエリア3地点。吸出し防止材を1m幅で破断済み)

4-1. 現地観察

現地調査でヨシの進出状況(進出本数、進出面積、草丈)、水深について観察を行う。

<調査時期>

- ・増殖期3回(令和8年8月~10月の1か月に1回を想定)
- ・越冬期3回(令和8年11月、令和9年1月、3月の2か月に1回を想定)

4-2. 底質の分析

夏季(8月想定)において各箇所の底泥を採取し、以下の項目について分析を行う。

- ・室内分析：含水率、COD含有量、総窒素含有量、総リン含有量、強熱減量、全硫化物
- ・室内分析数量：4ケース×各3箇所 計12検体

4-3. 調査結果取りまとめ

現地調査による調査結果を整理し、ヨシ進出状況に対する水深、底質の影響について考察する。

4-4. ヨシ進出促進工拡大方策の検討

別業務で検討される長崎県行動計画対策数量に基づき、ヨシ進出促進工内にヨシが拡大していくための方策を検討するとともに、取組の概算費用を算定する。

5. 中央遊水池の底泥溶出試験

中央遊水池に堆積している底泥からの栄養塩溶出状況について実態を把握することを目的として、底泥からの溶出試験(恒温室;標準水温20℃)を実施する。

5-1. 室内試験

1) 供試試料

中央遊水池の底泥を使用する。

2) 供試原水

中央遊水池の水を使用する。

3) 水質分析項目(直上水を採水)

COD、T-N、T-P、D-COD、NH₄-N、NO₂-N、NO₃-N、PO₄-P

4) 採水分析頻度

開始前、1日、3日、5日、7日、10日、15日、終了時(30日)の計8回

好気・嫌気の2ケース×8採水=各16回

好気環境での試験においては、エアープンプ等で底質の巻き上げを起こさないよう行うこと。

5) 検体数

1 6 検体

5-2. 試験結果取りまとめ

中央遊水池底泥からの溶出速度を算定し、流入負荷に対する溶出の寄与量の推定、最大規模の溶出が生じた場合の影響について考察する。

6. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

(作業の留意点)

第3-3条

本業務の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

1. 設計業務共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-4条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

1. 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2. 機器等の導入

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- (2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3. 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- (1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記（1）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

- (3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

なお、上記（1）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

4. 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックシステム）を搭載した写真管理ソフトを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5. 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

設計業務共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回	作業着手前の段階
第2回	現地調査結果中間報告段階
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を設計業務共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R） 正副2部
2. 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条

第5-1条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R） 1部

(成果物の提出先)

第5-3条

成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6
九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
2. 第4章に示す「打合せ」に変更が生じた場合
3. 第5章に示す「成果物」に変更が生じた場合
4. 履行期間の変更が生じた場合
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
6. その他

(業務スライドの試行)

第6-2条

1. 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知）（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
2. 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不適當となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
3. 発注者又は受注者は、2の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
4. 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
5. 2の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、2中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
6. 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不適當となったときは、発注者又は受注者は、2～5の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
7. 6の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
8. 4及び7の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。
ただし、発注者が2、6の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
9. 業務スライドの試行に係る運用については、1に記載の通知に基づくものとする。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7－1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

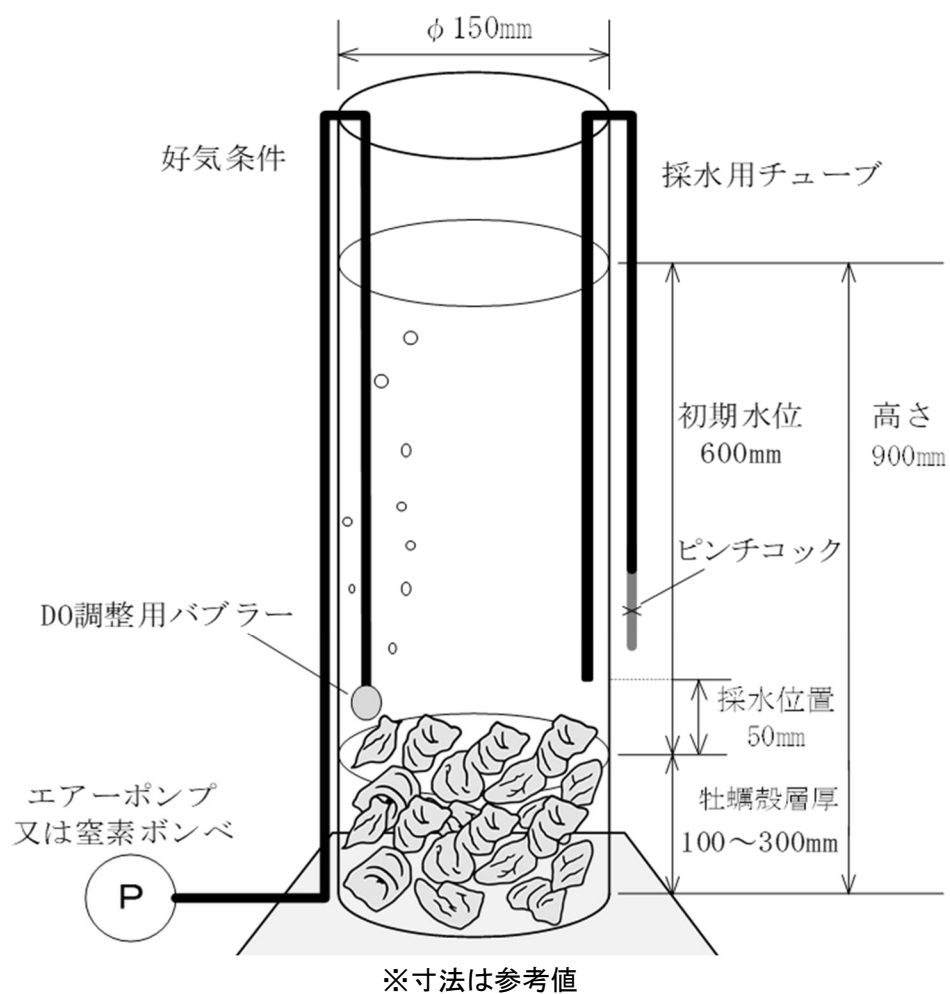
別紙1

数量表

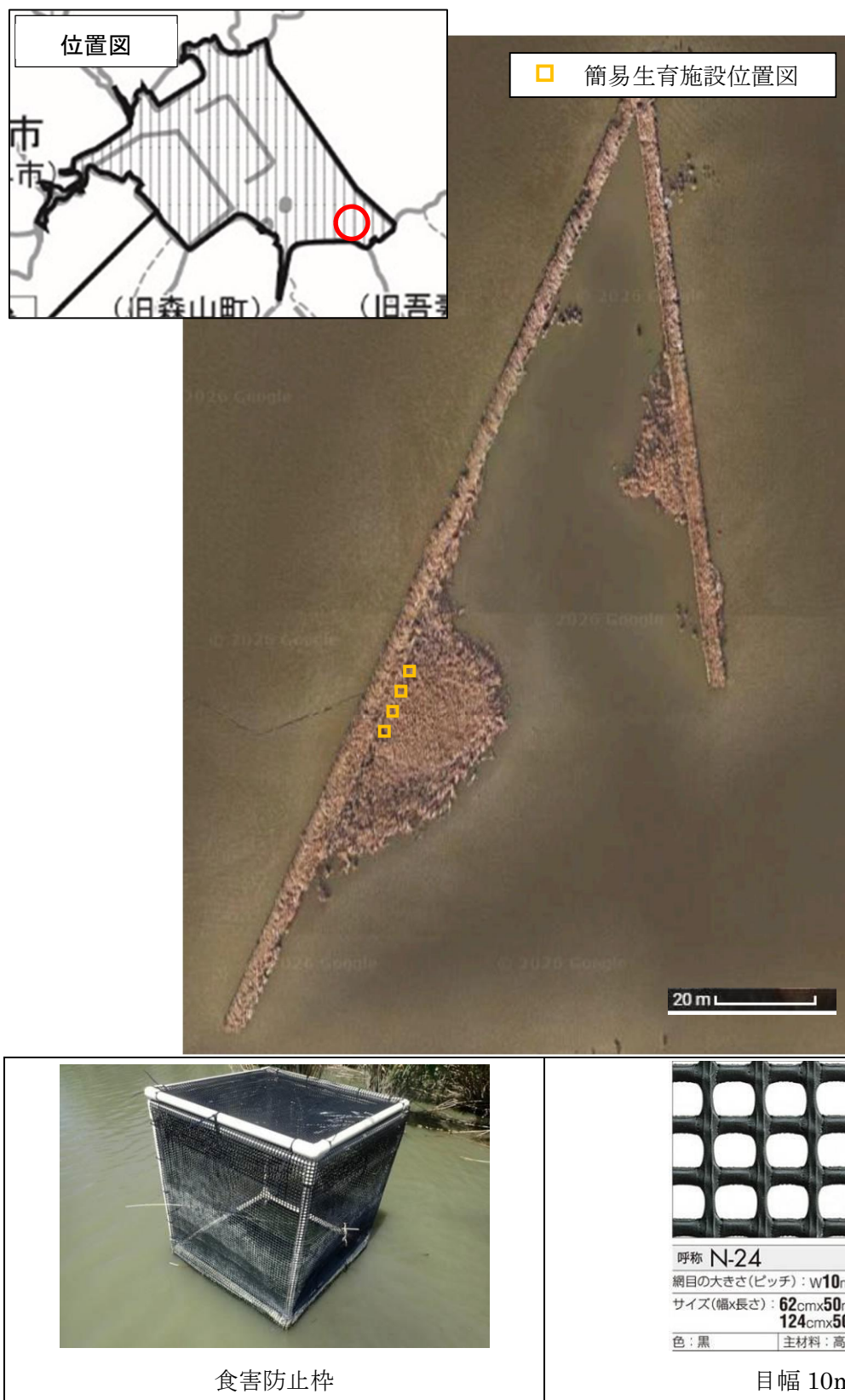
項 目	単位	数量	備 考
1. 計画準備	業務	1	
2. 牡蠣殻の水質浄化効果検証調査			
2-1.室内試験			
水質分析 化学的酸素要求量(COD) JIS K 0102 17	検体	18	
水質分析 全窒素(T-N) JIS K 0102 45	〃	18	
水質分析 全リン(T-P) JIS K 0102 46.3	〃	18	
水質分析 化学的酸素要求量(溶存態)(D-COD) JIS K 0102 17に準ずる	〃	18	
水質分析 アンモニア態窒素(NH4-N) JIS K 0102 42.2	〃	18	
水質分析 亜硝酸態窒素(NO2-N) JIS K 0102 43.1	〃	18	
水質分析 硝酸態窒素(NO3-N) JIS K 0102 43.2	〃	18	
水質分析 リン酸態リン(PO4-P) JIS K 0102 46.1	〃	18	
2-2.試験結果取りまとめ・考察	業務	1	
2-3.牡蠣殻設置概略検討	〃	1	
3. 沈水植物の拡大方策及び負荷削減効果検証調査			
3-1.在来沈水植物の増殖確保調査	業務	1	
3-2.沈水植物の定着方法の検証調査			
3-2-1.施設設置及び植物投入	業務	1	
3-2-2.沈水植物の定着状況調査			
植物体分析 総窒素含有量	検体	8	底質分析に準ずる
植物体分析 総リン含有量	〃	8	底質分析に準ずる
植物体分析 含水率	〃	8	底質分析に準ずる
3-3.調査結果取りまとめ	業務	1	
3-4.沈水植物拡大方策の検討	〃	1	
4. ヨシ進出促進工の状況調査			
4-1.現地観察	業務	1	
4-2.底質の分析			
底質分析 化学的酸素要求量(COD)含有量	検体	12	
底質分析 総窒素含有量	〃	12	
底質分析 総リン含有量	〃	12	
底質分析 強熱減量	〃	12	
底質分析 全硫化物	〃	12	
底質分析 含水率	〃	12	
4-3.調査結果取りまとめ	業務	1	
4-4.ヨシ進出促進工拡大方策の検討	〃	1	

項 目	単位	数量	備 考
5. 中央遊水池の底泥溶出調査			
5-1.室内試験			
水質分析 化学的酸素要求量(COD) JIS K 0102 17	検体	16	
水質分析 全窒素(T-N) JIS K 0102 45	〃	16	
水質分析 全リン(T-P) JIS K 0102 46.3	〃	16	
水質分析 化学的酸素要求量(溶存態)(D-COD) JIS K 0102 17に準ずる	〃	16	
水質分析 アンモニア態窒素(NH4-N) JIS K 0102 42.2	〃	16	
水質分析 亜硝酸態窒素(NO2-N) JIS K 0102 43.1	〃	16	
水質分析 硝酸態窒素(NO3-N) JIS K 0102 43.2	〃	16	
水質分析 リン酸態リン(PO4-P) JIS K 0102 46.1	〃	16	
5-2.試験結果取りまとめ	業務	1	
6. 報告書作成	業務	1	

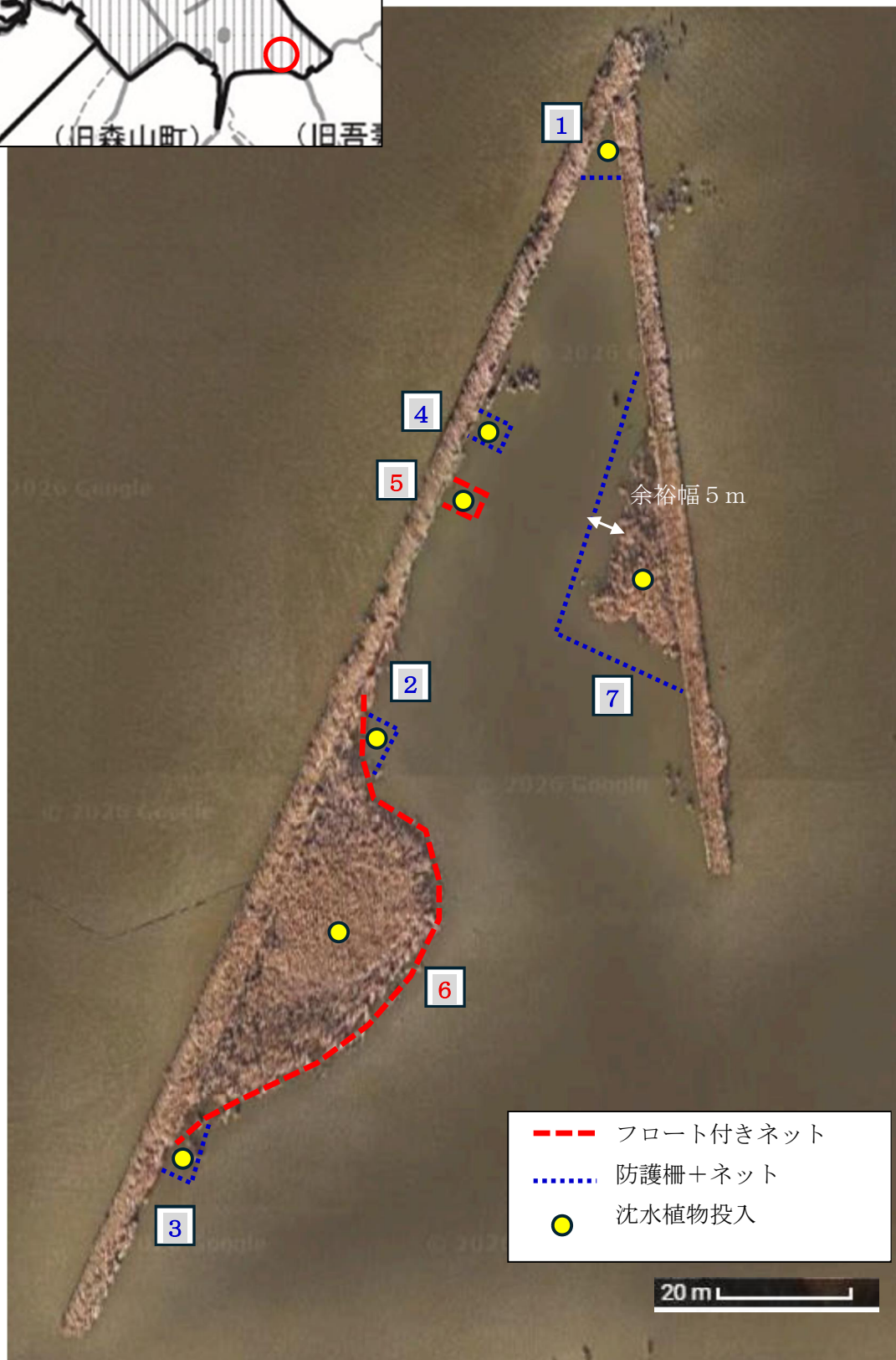
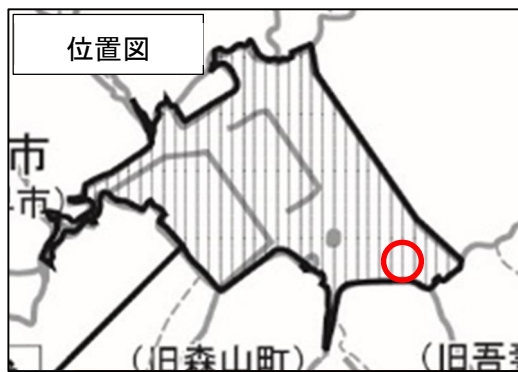




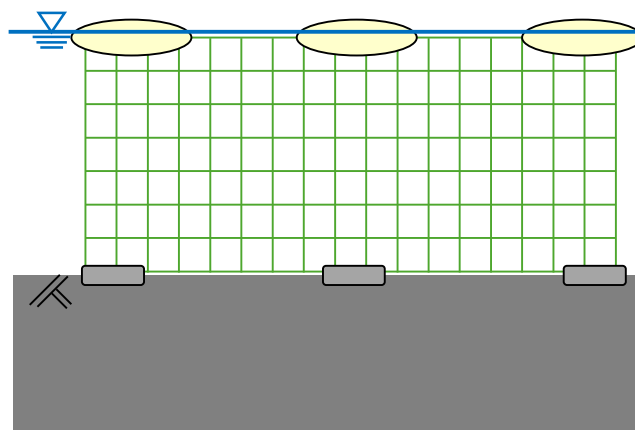
図－２ 洗浄牡蠣殻・焼成牡蠣殻による水質浄化効果試験装置



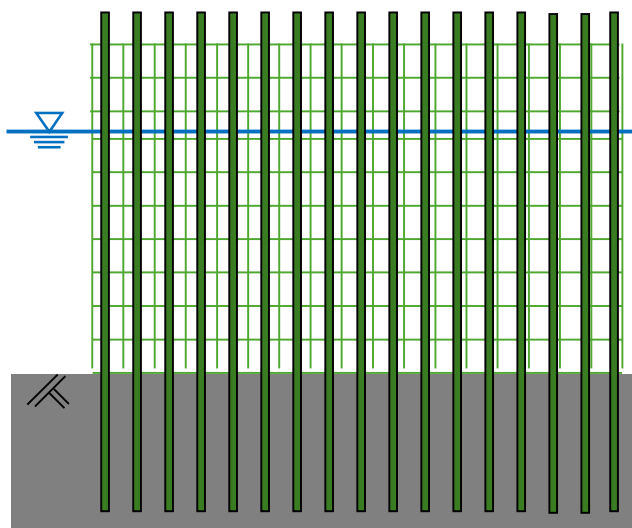
図－3 簡易生育施設図



図－4 ヨシ進出促進工内における定着方法調査位置図



図－５ フロート付きネットの設置イメージ図

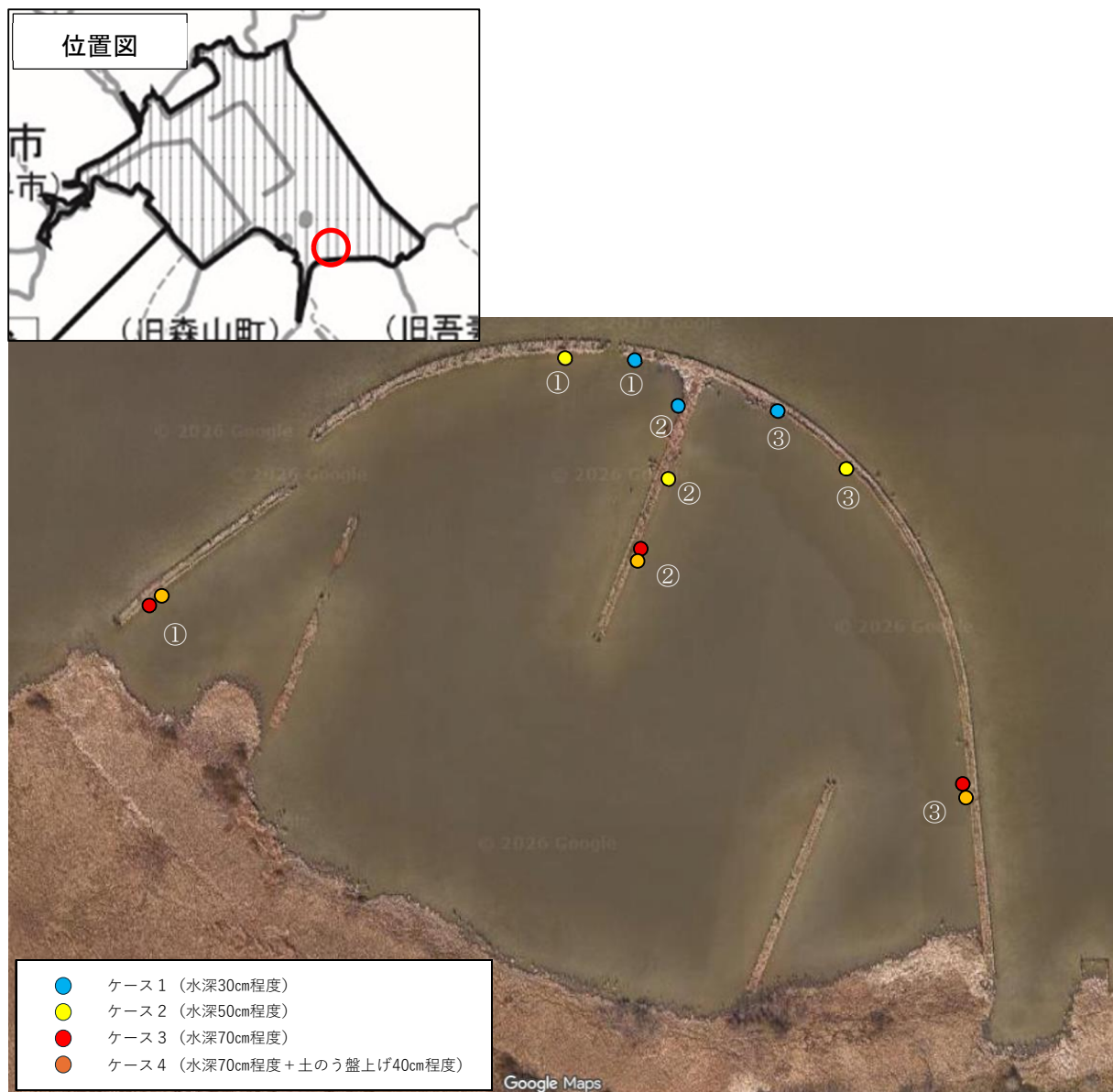


防護柵＋ネット（内と外で千鳥配置）



鋼管製支柱

図－６ 防護柵＋ネットの設置イメージ図



図ー 7 ヨシ進出工状況調査図